



知心健



～ 自らの生活を開拓し 創造する生きがいを求めて ～

人として、当たり前前の4つの基本

校長 大城 亮 二

10月も後半に入り、朝晩の冷え込みがいっそう厳しさを増し、冬の到来を感じさせる季節となりました。先に行われたやどりぎ祭では、感染防止対策として保護者の皆様には入場制限をさせて頂く中で、無事に実施することができました。子どもたち1人ひとりが自分の役割を自覚し、最後まで責任をもち生き生きと活動しており、やどりぎ祭という行事を通して、子どもたちのよさや可能性について再認識することができました。保護者の皆様方の御支援と御協力に感謝申し上げます。

以前読んだ雑誌に、企業のトップ100人への「人として、当たり前前の4つの基本」というアンケート結果が掲載されていました。その中で最も多かったのが、「あいさつ、返事、整理整頓、思いやり」だったそうです。

その中で、最近とても気になることに返事があります。表彰伝達や認証式の場面などで、自分の名前を呼ばれたときの返事の小ささがとても気になるのです。返事には3つの要素があると思います。名前を呼ばれた時や何か頼まれた時の『ハイ』これは返事の基本だと思います。この返事ひとつで、自分のことを信じてもらえるかどうかが決まるし、そのあとの未来が変わってくる可能性さえあります。ですから、気持ちをこめて返事をしてほしいと思います。

2つ目の返事は、『ありがとう』の感謝の返事です。人間は一人でできることなど、そうあるわけではありません。たった一人で成功する人間などいません。昨年行われた東京オリンピックでメダルを獲った人で、「自分だけの努力で獲れました」などと言う選手は誰もいませんでしたし、見たことも、聞いたこともありません。自分の周りで、陰に日向に応援してくれる人や導いてくれる人がいたからこそ成功できたのだと思います。自分を支えてくれている人にきちんと心を込めて、『ありがとう』と返事できるようになってほしいと思います。

3つ目の返事は、もし何か失敗をしてしまった時の『ごめんなさい』という反省の返事です。人間だから失敗もあるし間違いもあります。でもその時こそ、その人の真価、その人自身の器が試されると思うのです。素直に自分の非を認めて、謝れるかどうか。失敗したときや間違えたとき、相手が聴きたいのは、言い訳ではなく、まずは、『ごめんなさい』だと思うのです。

3年生は、中学校生活最後の行事である卒業式で、担任の先生から名前を呼ばれます。そのときには、感謝の気持ちを込めて大きな声で返事をしてくれることを期待しています。皆さん、大きな声で返事ができる人になりましょう。



後期の生徒会活動がはじまっています！

10月6日の認証式で後期の学級役員や常任委員が認証されました。
10月14日には生徒総会が行われ、後期の活動計画が承認されました。

文化的活動に参加しています！

10月4日(火)

小中音楽発表会

3年3組が春中を代表して『春に』を合唱しました。



10月19日(水)

中学生英語発表大会

2年生の生徒が暗唱部門に出場し、中2の部で3位となりました。



10月18日(火)

中連音楽発表会

吹奏楽部が演奏を披露しました。

旭川市読書感想文コンクール

協会長賞をはじめ5名の生徒が入賞しました。

旭川市公園の絵画展

入選 2年生の生徒

第28回馬の絵作品展

帯広信金理事長賞 1年生の生徒

防犯標語 最優秀賞作品です。

電話での お金の話 詐欺かもよ
犯罪を させない雰囲気 街づくり
合い言葉 決めて防ごう 特殊詐欺
夢を持つ その子の安全 地域から
その他多くの生徒が入賞しました。

11月予定

3日(木) 文化の日
6日(日) 旭川市PTA研究大会
8日(火) 2学年職業講話
10日(木) 学力テスト
14日(月) メディアについて考える週間
~18日
15日(火) 教育相談(1・2年)
三者懇談(3年)
午前授業~22日

23日(水) 勤労感謝の日
24日(木) 2学期期末テスト(1・2年)
25日(金) 2学期期末テスト(1・2年)
常任委員会
28日(月) 全校集会
30日(水) 弁当の日

